

NEWS& TOPICS
10月5日
東中生が人口減少問題を学ぶ



中学2年の国語には「根拠を明確にして意見文を書く」という単元があります。恵那東中では、より身近で興味を持てるテーマで書くため「恵那市の人口減少問題」を取り上げました。市役所大井振興室の鈴木室長を講師に招き、本市の人口について現状と課題を学びました。

NEWS& TOPICS
10月4日
児童が森の健康状態を診断



中野方小学校の5年生12人が総合学習の一環で、森に植えてある木や生えている草の種類、木の込み具合などを調べました。指導に当たった中野方水源の森実行委員会の鈴木今衛委員長は「間伐の大切さなど学んだことを実践し、今後も山に関わってほしい」と話しました。

人ともち
恵那の今を
お届けします



NEWS& TOPICS
10月6日
中山道広重美術館に新スタッフが加入



開館15周年を迎えた中山道広重美術館では、記念事業の一環として、2階「浮世絵ナビーム」の展示を一新しました。そこには江戸時代に浮世絵や版本を販売していた絵草紙屋の店先が再現されています。案内役には人型ロボット「ペッパー」を常時配置し、重ね摺り体験の呼び込みや館内案内を日本語と英語で行っています。

NEWS& TOPICS
10月9日
両手に剣持つ獅子が舞う



笠置町毛呂窪の蘇原神社で例大祭が行われ、市無形民俗文化財の「剣の舞」が奉納されました。紋付き袴姿の独身男性が獅子頭を被り、笛や太鼓の囃子に合わせ、神に供えた剣を両手に勇壮に舞うものです。踊り手は5年目で今回が集大成という樋田雄紀さんが務めました。

NEWS& TOPICS
10月9日
青年が受け継ぐ獅子舞を奉納



市の無形民俗文化財に指定されている重箱獅子が、三郷町野井の武並神社例大祭に奉納されました。地元の氏子から選ばれた青年男子が、重箱形に和紙を漆で固めた雄と雌の獅子頭をかぶり舞い納めるもので、雄を丸山卓也さん(21)、雌を丸山凌さん(18)が演じました。

NEWS& TOPICS
10月9日
悪魔払って無病息災を祈る



山岡町下手向の白山比咩神社大祭で、県の無形民俗文化財に指定されている獅子芝居が奉納されました。女性用の着物を着た演じ手が獅子頭をかぶり、五穀豊穡や無病息災などを祈りながら、唄と笛、太鼓に合わせて舞う「悪魔払い」や「箱根山」を演じました。

募集中

12月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦28字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否-を添えて、11月15日(火)までに申し込んでください。
申し込み多数の場合は先着順で掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
市長公室広報広聴係
☎26-2111(内線323)

祝1歳! いっぱい食べていっばい遊んでいっばい大きくなあれ

岩村町
中垣 大和くん
父 卓さん 母 奈都美さん

祝1歳! お兄ちゃんたちと仲良く元氣いっばい遊ぼうね。

中野方町
各務 翔祐くん
父 義臣さん 母 朋美さん

1歳おめでとう。お兄ちゃんたちと仲良く大きくなつてね。

申原
安藤 要仁くん
父 文隆さん 母 菜月さん

いつもニコニコ笑顔がありがとういっばい楽しい事しようね

大井町
加藤 睦都くん
父 正之さん 母 稚奈子さん

我が家の癒やしななちゃん☆いっばい食べて大きくなあれ♡

明智町
藤田 ななみちゃん
父 哲也さん 母 みのりさん

あかりのおかげでみーんな幸せです♡1歳おめでとう!

大井町
佐伯 明佳梨ちゃん
父 正和さん 母 春佳さん

はるちゃんの笑顔は元氣の源だよ! いっばい大きくなれ♡

大井町
堀井 遙加ちゃん
父 浩司さん 母 聖子さん

1歳おめでとう! 笑顔いっばい、元氣に大きくなつてね♡

大井町
永倉 煌基くん
父 亮さん 母 賀洋子さん

1歳おめでとう! 朱莉の笑顔がみんなを元氣にしてくれるよ♡

山岡町
西尾 朱莉ちゃん
父 和巳さん 母 聡美さん

1歳おめでとう! わんぱくで元氣いっばい一颯が大好き♡

明智町
梅村 一颯くん
父 政則さん 母 美咲さん

お誕生日おめでとう!



1歳になりました
HAPPY BIRTHDAY
わが家のBABY 11月生まれ

「獅子芝居を指導してくれる白山比咩神社獅子舞保存会の方も元青年団員が多い。自分も青年団を退団したら保存会に入り、後輩青年団員をサポートしたい」と話す。若者へ伝

今年も山岡町下手向にある白山比咩神社では、秋の例大祭に合わせて県の重要無形文化財に指定されている獅子芝居が奉納された。下手向地区で古くから伝わるこの伝統芸能を支えているのが、地域の若者たちが集まった「下手向青年団」なのである。

学ぼう伝えよう
輝く
恵那人
145



若者が守る地域の伝統

無形民俗文化財の獅子芝居を伝承

□プロフィール

昭和60年6月生まれ。趣味は映画鑑賞とスノーボード。10年間、各地で腕を振ってきた料理の腕前から出される料理は格別。



恵那で輝いている旬な人を紹介します

山岡町下手向
にしお かずたか
西尾 一剛さん 31歳

承された獅子芝居を披露する白山比咩神社の余興を取り仕切るのは青年団の役目。「入団2年目で分らない事も多いが、青年団退団者は気兼ねなくサポートしてくれる。青年団は若い人を生かす場になっている。だから楽しくやれる」と周囲や団員の助けに感謝した。

「今年はやまおかふるさとまつり」に初めて参加した。12月には介護施設へ訪問して獅子舞を披露する予定など新しい事への挑戦も始めた。合わせて失われそうな獅子芝居を演じて伝承していきたい」と語った。「下手向青年団も人が集まらず存亡の危機もあったが、現在は下手向地区以外からの入団希望者もあり、団員は増えている。伝統を無くすのは簡単だけど、続けていくことが大事。地域を大切に思う入団希望者はいつでも歓迎します」と満面の笑みを浮かべて話した。



▲横笛を演奏する西尾さん(中央)

卒業生の話から将来像を描く

NEWS&
10月13日
TOPICS



明智中学校が2年生の授業で「先輩から将来の生き方を学ぶ会」を行い、市内で活躍する卒業生3人を招きました。家業の豊店を継ぐ三宅悠介さん(27)、市職員で管理栄養士の鈴木果歩さん(24)、包装資材メーカー事務員の山内奈津美さん(20)から生の声を聞きました。

恵那から明日香へ収穫米献納

NEWS&
10月9日
TOPICS



天武天皇を供養する「天武忌」が奈良市の薬師寺で行われるのに合わせ、恵那の里次米みのりまつり実行委員会が、今年収穫した次米を献納しました。飛鳥時代の史実にちなむもので今年で5回目。恵那農業高校園芸科学科の生徒らが、大講堂前で次米踊りを奉納しました。

串原の山あいには太鼓が響く

NEWS&
10月16日
TOPICS



串原の中山神社で例大祭が行われ、県重要無形民俗文化財に指定されている中山太鼓が奉納されました。地元住民らは、踊りながらすりこぎ状のばちで代わる代わる太鼓を打ち鳴らす「回り打ち」などを披露。見物客らも飛び入りで参加し、境内に太鼓の音を鳴り響かせました。

全国大会に中野方分団出場

NEWS&
10月14日
TOPICS



第25回全国消防操法大会が長野市の長野オリンピックスタジアムで開かれ、岐阜県代表として市消防団中野方分団が出場しました。ポンプ車の部には、同分団の他に24隊が出場。各隊僅差でレベルの高い大接戦の中、惜しくも入賞(10位以内)とはなりませんでしたが。

歴史と文化を市民の財産に

NEWS&
10月18日
TOPICS



恵那峡のホテルで「中部歴史まちづくりサミット」が開かれ、歴史的、文化的資源を活用した取り組みで国の認定を受けた中部地区12市町のトップが一堂に会し、意見を交わしました。岐阜大学地域科学部の西村貢教授が、恵那市内の事例と今後の課題について講演しました。

琵琶と文楽の共演を楽しむ

NEWS&
10月17日
TOPICS



中山道ひし屋資料館で、第15回筑前琵琶演奏会が開かれました。今年のテーマは「恵那の文化を後世に」。戦国武将、明智光秀の物語「小栗栖」では、八百津町在住の琵琶奏者、田中旭泉さんの演奏に合わせ、大井文楽の首「光秀」が舞い、二つの伝統文化が融合しました。